



新生 大塚家具 新ブランドビジョンを発表

当社は7月2日、新ブランドビジョンの発表会見を新宿ショールームにて開催しました。会見では、新ブランドビジョンやそれに基づき一新した「企業ブランドロゴ」、「企業スローガン」、ビジョンを具現化するための3つのアクションプラン*について、社長の大塚久美子が語りました。また、新ブランドビジョンの発表にあわせて一新したテレビCMのお披露目や、当社製品の買いかえや当社以外の製品からの「のりかえ」のお客さまを対象にした下取りキャンペーン、「のりかえ特割」キャンペーンの告知も行いました（のりかえ特割キャンペーンは8月末に終了）。

会見の様子はたくさんの報道機関にて取り上げていただき、当社にご注目・ご期待いただけることへの感謝の気持ちと同時に、それに応じていくという、より強い使命感にも駆られました。創業以来の強みを生かし、さらに磨きをかけ、次なるステージへと進んでまいります。

※ 3つのアクションプランとは

① 店舗の大リニューアル

気軽に入れる場所にし、お客さまの幸せを共にプランニングする空間にしていけます。

② お客さまとインテリアとのかかわり方の改革

「使い続けなくてはいけない」というインテリアの概念をなくし、より気軽にインテリアを変える自由を提案。いいモノをみんなで使い継ぐリユースの仕組みを導入します。

③ 会員制の改革

価格のための会員制から「パートナー」としての会員制へ。インテリアを共に楽しみながらお客さまとの関係を深めていくことを目指します。（2015年秋頃を予定）



リニューアルのスケジュール（予定）

2015年 9月	春日部ショールーム 所沢ショールーム 横浜アウトレット モダンスタイルショップ淀屋橋 大阪南港ショールーム 神戸ショールーム 有明本社ショールーム
10月	銀座本店 仙台ショールーム 立川ショールーム

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社は平成27年12月期第2四半期におきまして、本年2月に策定した中期経営計画に則ったビジネスモデルの再構築に向け、営業・マーケティング戦略の実行を開始しました。4月より新宿ショールームを皮切りに順次実施した店舗リニューアルでは、第一弾として受付の位置や大きさを大幅に見直し、オープンな雰囲気のエントランスへと切り替えました。また4月中旬より約3週間に亘り開催した大感謝フェアでは、当社の高品質な商品やリーズナブルな価格を、ご来店いただいた多くのお客さまにご提供することができました。これらの取り組みにより、第1四半期における売上の不足を第2四半期の売上が補填するかたちとなりました。

7月2日には、新ブランドビジョンを発表し、企業ブランドロゴや企業スローガンも一新しました。これは創業以来の強みを生かしながら新たなステージへと向かう大塚家具の決意表明です。また、お客さまと共に考え、共に幸せを創っていくというビジョンは、日々業務に取り組む社員にとっての指針ともなります。気持ちを新たに、全社一丸となり邁進していく所存です。

今後も店舗リニューアルを中心に各種施策に取り組み、業績向上に努めてまいります。株主の皆さまには今後とも変わらぬご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

大塚 久美子

2015年12月期 第2四半期(累計) 決算の概況

2015年12月期第2四半期累計期間は、個人消費において持ち直しの兆しが見られるなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。このような環境のもと、当社は第2四半期より中期経営計画に則ったビジネスモデルの再構築に向け、営業・マーケティング戦略の実行を開始。店舗リニューアルやPR活動に取り組みました。4月中旬より約3週間に亘り開催した大感謝フェアでは、想定以上の好評を博し、第2四半期は大幅な増収増益となり、第2四半期累計期間は右の結果となりました。

	2014年12月期 第2四半期 (累計) (百万円)	2015年12月期 第2四半期 (累計)	前年同期比 増減率	2015年12月期 通期(計画)	前期比 増減率
売上高	29,856	30,151	1.0%	56,856	2.4%
売上総利益	16,464	16,139	△2.0%	30,796	0.6%
販管費	15,721	15,645	△0.5%	30,686	△1.0%
営業利益	743	493	△33.6%	110	—
経常利益	871	611	△29.9%	230	—
四半期(当期) 純利益	742	359	△51.6%	90	△81.0%

企業ブランドロゴを一新、 スローガンは「幸せをレイアウトしよう。」

新ブランドビジョン

私たちIDC大塚家具は、インテリアを起点とした幸せを、高度な専門性を発揮しながらご提案していきます。

そして、お客さまと一緒に考えながら、新しい暮らしを創っていきます。

すべては、お客さまそれぞれの幸せのために。

新ブランドビジョンに基づき、お客さまからの評価を高め、企業価値を高めていきます。

新企業ブランドロゴ



新企業スローガン

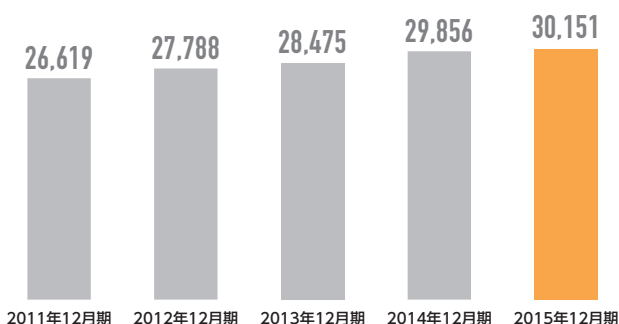
幸せを
レイアウト
しよう。

「IDC」の文字を、四角や楕円、円といった、空間を感じる異なるモチーフでデザインし、この3文字を、一人ひとり違う様々なお客さまの住まいに見立てています。最高の住空間とは何かを常に考え抜き、お客さまが真に望む多彩なソリューションを提供できるエキスパート集団。そんなIDC大塚家具の特徴・強みを体現しています。また、ワンポイントとして、「I」の上部を、品や格を漂わせたレッドで彩ることで、未来に対しての志も表現。「お客さま一人ひとりの豊かな住環境創造において“なくてはならない存在”になれるよう、革新に挑んでいく」という決意が、そのレッドには込められています。紡いできた歴史を大切にしながら、新たな未来を創造していくIDC大塚家具の姿勢を訴求しました。

大塚家具は、お客さまの幸せをいちばん大事に想い、大切にします。そして、お客さまの多様な幸せにこだわり、それに添えていきます。インテリアには暮らしを変えるチカラがある。お客さまの「想い」と、大塚家具の「提案」で、幸せを実現する。お客さまの幸せを共に創り、幸せへの想いに応えるという志がこめられています。

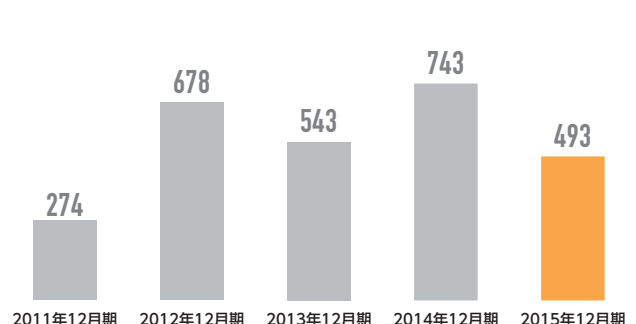
第2四半期(累計)ごとの売上高推移

(百万円)



第2四半期(累計)ごとの営業利益推移

(百万円)



Company Profile / Stock Information

会社概要 / 株式状況

会社概要

(2015年3月31日現在)

会社名	株式会社 大塚家具 OTSUKA KAGU, LTD.
本社所在地	東京都江東区有明3-6-11
資本金	10億8,000万円
創業	1969年3月
設立	1972年8月
従業員数	1,749名 (2014年12月31日現在)

役員

代表取締役社長 兼 営業本部長	大塚 久美子
取締役流通本部長	佐野 春生
取締役営業副本部長	山田 和男
取締役営業副本部長	大塚 雅之
取締役(社外)	阿久津 聡
取締役(社外)	長沢 美智子
取締役(社外)	宮本 恵司
取締役(社外)	緒方 節子
取締役(社外)	渡邊 太門
取締役(社外)	朝永 久見雄
常勤監査役(社外)	稲岡 稔
監査役(社外)	西山 都
監査役(社外)	田路 至弘
監査役(社外)	隈元 慶幸

店舗一覧

関東	有明本社ショールーム 銀座本店 新宿ショールーム 横浜みなとみらいショールーム 立川ショールーム 春日部ショールーム 所沢ショールーム 横浜アウトレット
関西	大阪南港ショールーム 神戸ショールーム モダンスタイルショップ淀屋橋
東海	名古屋栄ショールーム 名古屋星崎ショールーム ライフスタイルショップ名古屋駅前
九州	福岡ショールーム
東北	仙台ショールーム

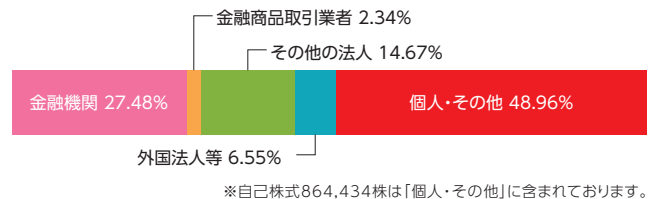
株式状況

(2015年6月30日現在)

発行可能株式総数	43,000,000株
発行済株式の総数	19,400,000株 (うち自己株式864,434株)
株主数	7,953名
大株主	持株数(千株) 持株比率(%)
大塚 勝久	3,500 18.88
(株) ききょう企画	1,892 10.21
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	1,227 6.62
日本生命保険相互会社	1,140 6.15
東京海上日動火災保険(株)	624 3.36
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(三井住友信託銀行再信託分・(株)三井住友銀行退職給付信託口)	570 3.07
大塚 春雄	507 2.74
大塚家具従業員持株会	502 2.71
(株) ジャックス	480 2.59
大塚 千代子	371 2.00

※持株比率は自己株式864,434株を控除して算出しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	毎年3月下旬
期末配当金 受領株主確定日	12月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ (スタンダード)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.idc-otsuka.jp/company/ (やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。